大 学 院 特 別 講 義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論) (生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論) 免疫学領域セミナー

下記の通り講義を行いますのでご案内申し上げます

演者: 藤尾 圭志 先生

東京大学大学院医学系研究科内科学専攻

アレルギー・リウマチ学 教授

演 題: 免疫寛容機構としての

制御性T細胞サブセット

日 時: 2019年2月4日(月)

17 時 30 分~19 時 30 分

場所:東京医科歯科大学

歯学科第3講義室 7号館2階

制御性活性のある「細胞サブセットは、末梢性自己免疫 寛容の維持に重要である。主に、細胞接触により抑制機能 を発揮する CD4 陽性 CD25 陽性 Foxp3 陽性制御性 T 細胞の他 にも、IL-10 など抑制性サイトカインを産生する Tr-1 など の制御性 T 細胞が存在し、相補的に機能していると考えら れる。特に近年明らかとなりつつある癌や自己免疫疾患に おけるそれら役割と分子機構について解説する。

連絡先:分子免疫学分野 東 みゆき 内線 5935